

当金庫は「**地域金融機関として中小金融の円滑をはかり地区内産業経済の発展に寄与**」することを基本方針としており、地方公共団体・商工会議所等の地域の諸団体との連携強化を図りながら、積極的かつ継続的に地域密着型金融の推進を行っております。

平成23年度は「**ナンバーワンブランドの確立**」を経営ビジョンとして掲げ、**地域活性化の推進 健全経営の実践 生産性の向上 人材の育成・活用**を重点テーマとしております。

1つ目のテーマである「**地域活性化の推進**」を実現するため、新たに平成23年度版「**地域密着型金融推進計画**」を策定いたしました。

以下の項目に重点を置き、地元中小企業等の金融の円滑化を図ると共に、積極的に地域社会への貢献を果たして参ります。

ライフサイクルに応じた取引先企業の支援

取引先企業の成長段階（創業・経営改善・事業再生・事業承継）にあわせ、地公体・商工会議所・大学等各種団体との連携を強化し、各種手法の活用を通じて積極的に取引先企業の支援に取り組む。

創業支援

- ・金融面からのサポート
 - 新規開業される中小企業に対して資金面での支援をするため、当金庫独自の融資商品を促進する。
- ・相談業務の充実
 - 創業に関する出前相談や地元商店街の起業相談会への相談員の派遣など、気軽に相談できる体制を敷く。

経営革新支援

- ・人材の育成
 - 企業に対する目利き力の向上を図るため、定期的な審査トレーナーや、休日を活用した研修を定期的に実施する。
- ・中小企業支援ネットワーク強化事業の活用
 - 経済産業省の上記事業を活用し、専門家を派遣する等の中小企業への支援事業を推進する。
- ・産学連携の推進
 - 大阪府立大学との連携により、専門的な技術や新製品の開発などに対する支援を行う。
- ・商工会議所等との連携
 - 大阪府下の各商工会議所との連携による融資商品を推進し、取引先企業に対して、各商工会議所が主催する商談会やビジネスフェア等の積極的な参加を促し、ビジネスマッチングの機会を提供する。

情報提供

- ・ビジネスマッチングに関する情報提供を行う。
 - ホームページ上にビジネスマッチングのサイト(だいしんなんでもネット)を開設し、ビジネスマッチングの支援を行う。

海外展開支援

- ・人材の育成・活用
 - 外為トレーナーによる外為人材の育成を図る。
 - 本部に配置している外為の営業推進専任者の活用により顧客の外為ニーズにすばやく対応する。
- ・情報提供
 - 信金中金主催の「貿易投資相談会」への参加を促進する。
 - 近畿経済産業局・中小企業基盤整備機構との連携を図り、情報提供に努める。

事業再生支援

- ・資金面でのサポート
 - 事業再生を図る中小企業等に対し資金面での支援を行うため、当金庫独自の融資商品を促進する。
- ・中小企業再生支援協議会との連携
 - 中小企業再生支援協議会と連携し、事業再生に取り組む企業に対し、情報提供や資金支援を行う。
- ・経営改善計画の策定支援
 - 経営改善を必要とする企業に対して、経営改善計画の策定に関する支援を積極的に行う。
- ・経営改善指導先へのサポート
 - 経営改善を必要とする取引先企業への定期的訪問や経営分析により、改善提案や助言を行う。

事業承継支援

- ・人材の育成
 - 取引先企業の若手経営者や後継者を対象とした「経営塾」を開催し実務に直結した勉強会を実施する。
- ・事業承継セミナー・相談の実施
 - 事業承継やM & Aに関するセミナーや相談会を実施する。

持続可能な地域経済への貢献

地域全体の活性化、持続的な成長を実現するため、資金供給者との役割だけでなく、多様なサービスに努め、地域経済への貢献を図る。

地域貢献活動

- ・ビジネスマッチングフェアへの出席
 - 「まいどおきに博」など、地域の各種団体が主催するビジネスマッチングフェアに積極的に出展する。
- ・産学連携の実施
 - 大阪芸術大学との連携により、学生による当金庫通帳のデザインやポスター製作により作品発表の場を提供する。
- ・マッチングギフト方式の募金活動実施
 - 「だいしんふれあいスマイル募金」の名称で職員と金庫が同額抛出し、社会問題に取り組む非営利市民活動団体に寄付を行う。

情報提供活動

- ・景気動向調査の定期的実施
 - 取引先企業約2千社に対し、四半期毎に景気動向調査や旬の話題に関する特別調査アンケートを実施し、その分析結果を還元することによって、経営上の問題点や事業へのヒントなどを提供する。
- ・情報誌の発行
 - 隔月に「だいしんNOW」を発行し、当金庫の情報だけでなく、お客様の紹介や地域の情報も提供する。

環境保全活動

- ・花咲かしんきん運動の実施
 - 店内だけでなく店舗周辺にも花を飾り、明るい店舗、窓口づくりを目指すと共に、店舗周辺の清掃活動を毎日実施することにより、大阪府、大阪市、堺市が主催する通称「アドブ・ロード」の認証を取得する。
- ・エコアクション21の実践
 - 「エコアクション21」(認証取得済み)に基づき、省エネ、省資源、廃棄物削減に取り組む。
- ・エコ菜種定期預金による寄付活動
 - 大阪府が推進する「菜の花」栽培を通じた地球温暖化防止活動に賛同し、「エコ菜種定期預金」を発売し、残高の一部を定期的に大阪府に寄付する。
- ・SAKAIエコ・ファイナンスサポーターズ倶楽部の発足
 - 低炭素都市「クールシティ・堺」の実現を目指す堺市に賛同し、他金融機関と共同で当倶楽部を発足させ、環境配慮活動に対する金融商品・サービス面でのサポートを行う。
- ・クールビズ・ウォームビズの実施
 - チームマイナス6%のチーム一員として地球温暖化防止のため、毎年クールビズ(6月～9月)、ウォームビズ(12月～3月)を実施する。

金融教育の推進

- ・寄付講座の開講
 - 産学連携先である大阪府立大学において、寄付講座を開講し「信用金庫の役割や課題」について、学生に学んでもらう機会を提供する。
- ・職場体験学習の受入れ
 - 地域の中学校から「職場体験学習」を受入するだけでなく、当金庫の取引先企業に対して「職場体験学習」の受入協力を依頼する。
- ・インターンシップの受入れ
 - 大阪府立大学を主体に学生のインターンシップ受入れだけでなく、大阪府の教職員の受入も行う。